

(様式第6号 別紙)

### 長崎県福祉サービス第三評価結果報告

① 第三者評価機関名

有限会社 医療福祉評価センター
-----------------

② 事業者情報

名称：HOME たいしょう	種別：共同生活援助
代表者氏名：岡崎洋子	定員（利用人数）： 50 名
所在地：長崎県雲仙市古部甲 515-1 TEL：0957-77-2180	

\*施設・事業所情報は、事業所プロフィール参照

③施設・事業所の特徴的な取組

ホームの利用者は入所施設より地域移行して長い年月が経過しているため、地域住民との関係性が特に深く強く、気軽に利用者を「～さん」と呼び止め挨拶してくれたり、ご近所さんとして自然に声をかけてくれる。何かあったら地域住民が事業所に電話をくれることもあり、まさに地域密着型の事業所として存在している。

次に利用者の「～したい」に真摯に向き合った生活支援を行っている。特徴的なのは16ホームのうち8ホームが夫婦での暮らしであることと、様々な形で愛する人との暮らしも支えている。生活を営んでいる利用者の幸福度が高いためか、独身の利用者等が「自分も結婚したい」や「愛する人と生活したい」等、様々な形で幸福を追求する風土ができています。目標となる先輩が新しい利用者を支えてくれたり、重度の利用者が困っていたら職員と共に他の利用者が支えてくれたり、お互い助け合う、お互い幸せになろうという自然な空気が流れている。このような利用者を支援している職員のモチベーションや情熱も相当の熱量である。

総じて利用者が地域住民として、ごく当たり前に、普通の日常生活を営み、更には愛する人との暮らしを支える事業所として事業展開している。

④第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 7 年 6 月 2 日（契約日） ～ 令和 8 年 2 月 10 日（評価結果確定日）
受審回数	今回が初めて

## ⑤総評

### ◇特に評価の高い点

#### 【福祉サービスの質の向上に向けた取組み】

法人全体のこととして言えることでもあるが、何事においてもチェック機能や体制が整っておりコンプライアンス重視の運営が徹底されている。

#### 【職員の質の向上に向けた取組み】

職員育成の一環としてスキルマップを作成している。このマップは職員の現状の職務レベルがどれくらいか可視化でき、現状の把握と今後の目標設定が明確になり、法人全体の職員の職務における標準化やモチベーションアップが可能となる。また指導者側も可視化されたマップがあるため、指標が明確ということは職員の質の向上がより一層期待される。

#### 【関係機関との連携】

定期的開催している運営推進会議を通して横のつながりが強固なものとなっており、利用者を中心に考えた時に民生委員や地域のお店の方やボランティア(ソフトボールクラブの監督)、関係機関が何等かの形でサポートする輪ができています。この関係性は今日昨日にできたものではなく、利用者を支援する事業所の職員の献身的な関わりや、時間をかけて地道に取り組んできた結果である。

#### 【利用者を尊重したサービスの提供】

事業所では利用者の立場に立って支援を行うことをさらに徹底させるため、毎月1回支援の場をロールプレイして、立場の違いでどのように感じるか職人役、利用者役を入替しながら実践している。ロールプレイしている様子を客観的に見る職員も学びが深いということで、「相手の立場に立った支援」を追求する姿勢は特に優れている。

#### 【利用者の自己決定支援を尊重した取組み】

事業所で自己決定支援を行うに際して特に力を入れている点が利用者個々の「歩んできた歴史」について、時間をかけながら追求している点である。利用者の生立ちや価値観、興味関心等様々な視点から情報収集して支援の一助としている。簡潔にまとめた生活歴はよくアセスメントシートで確認するが、更に情報を追い求めることで利用者に寄り添った支援を提供しようとする姿勢は優れている。

#### 【利用者の家族等との連携・交流】

法人として家族等との関わりを重んじた姿勢を示しているが、事業所では育成会への関与や介護記録システムの公開、日常的な連絡や報告に加えて、お便りを送付したり年に1回の意見交換会を実施している。利用者中心の支援であるが、一般的にその外郭に位置づきことが多いとされる家族への連携を充実させることで、利用者支援も手厚くなっている点は優れている。

◇改善を求められる点

【事業計画の利用者への周知】

・毎年事業所では事業計画を立案して、その計画に沿って運営を行っているため職員への周知は必ずと実践されている。一方、利用者への周知については徹底できていない部分があるとのことであったため、年度毎の事業所の方針や強化目標等をわかりやすい表現で示す等工夫と周知を期待したい。

⑥第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

当事業所の取り組みを客観的に見つめ直す、大変有意義な期間となりました。調査員の丁寧な聞き取りを通じて、サービスの質や事業所運営について改めて振り返ることができ、深く感謝しております。

ご指摘いただいた改善点は真摯に受け止め、今後もサービスの質のさらなる向上に努めてまいります。

この度は多くのご助言を賜り、誠にありがとうございました。

⑦第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

⑧利用者調査及び書面調査の概要

(別紙)